

進路指導部通信

県立高等特別支援学校

進路指導部

2015.4.17 NO. 11



今年度、第1号となる進路指導部通信です。この通信を通して様々な情報を提供できればと思っております。よろしくお願いいたします。

さて、新入生のみなさんご入学おめでとうございます。毎日のスケジュールをこなすだけで精一杯でしょうが、一日も早く学校に慣

れてください。本校は職業科の特別支援学校です。卒業後は就職することを目指しています。ただ、卒業と同時に就職することが本人にとって良いとは限りません。更

に力をつけることが必要であれば、訓練校や移行支援事業所等に進むことも選択肢のひとつです。就職する為にはこの3年間で「働く力」を身につけなくてはなりません。「働

く」^{イコール}「作業ができる」と考える人が多いと思います。作業力がなくても大丈夫とは言いませんが、企業は決して作業力だけを求めているわけではありません。昨年度の通信（HPに掲載しています）でも書いた様に、働くためには「4つの力（4つの項目）」

が求められています。①働く意欲 ②健康 ③生活の安定 ④社会性です。本校には職業実習という授業があります。この授業では実際に企業からお預かりした商品を活用さ

せて頂き、授業を展開しています。お預かりしている以上は納期を守らなければなりませんし、不良品を出さないようにしなければなりません。その為にはルールやマナー、

指示をしっかり守らなければなりません。世間では本校は厳しいと言われているようですが、ルールがなければ秩序は保たれません。「秩序」という言葉を辞書で引くと「望

ましい状態を保つための順序やきまり」とあります。職業実習でもその望ましい状態を保つ為にルールを設け、企業が求める以上に厳しい目で点検し、指導しています。それ

は製品のクオリティーだけを求めているわけではありません。先ほども述べたように、ルールやマナー、周りへどの様な気配りをしたら良いのか、ということを経験のあ

らゆる

る場面の中で取り組んでいます。作業中に後ろを通る時には「後ろを通ります」、材料の補充をする時には「補充をしてきます」、話しをしている人に話かける時には「お話中失礼します」と言えるように練習をします。また、「ほうれんそう」というキーワ

ードをよく耳にしますが、「報告・連絡・相談」を意味します。この「報告・連絡・相談」ができる力も求められる力のひとつです。ある企業の入社式に出席させて頂いたのです

が、そこでも従業員に徹底されておりました。その報告というのは簡単であるようで、自分の言葉で人に伝えるということは難しいことです。生徒の中には最後までしっかりと

言い切らずに「先生、これ・・・」と言いにくることがあります。「これ」の後に続く言葉はその状況を見ていれば分かるのかもしれませんが、自分の言葉で相手に伝えると

いうことが大切です。何か渡す時に「これ」とだけ言って渡すのではなく、「お願いします」「どうしたら、よろしいでしょうか」などその状況に応じた言葉をつけることが

必要です。これからの1年間どの様な学校生活を送っていくかは、自分次第です。学校生活を楽しみ、有意義な時間としてください。

知っておこう

進路関係の行事は以下の通りとなっております。保護者の方にも同席して頂かなくてはならない行事もあります。今年度もよろしくお願いいたします。

	1年生	2年生	3年生
6月	・校内実習 (6月8日～6月16日) ・特別実習 (6月17日～6月19日)	・春の現場実習 (6月8日～6月19日)	・春の現場実習 (6月8日～6月19日) ・進路相談会 (6月25日・26日) ・結合実習 (随時)
10月	進路セミナー (10月30日)		
11月	・秋の現場実習 (11月16日～11月27日)	・秋の現場実習 (11月16日～11月27日)	
2月	・二者懇談会	・四者懇談会 (日程未定)	・内定実習 (2月8日～2月19日)

